

令和8年度

羽後3期地区 畜産環境総合整備事業

H第02101号工事 閲覧図書

都道府県名	秋 田 県
所 在 地	雄勝郡羽後町
事業主体名	公益社団法人 秋田県農業公社

工事内容説明書

[illegible]

羽後3期地区 畜産環境総合整備事業
H第02101号工事 位置図

浄化処理設備修繕工事 1式



令和8年度 羽後3期地区

畜産環境総合整備事業

浄化处理設備等修繕工事

羽後3期地区 H第02101号工事 特別仕様書
(浄化处理設備等修繕)

秋田県農業公社

1. 共通仕様書の適用

本工事の施工にあたっては、「秋田県土木工事共通仕様書」および「施設機械工事等共通仕様書(農林水産省農村振興局整備部設計課)」(以下、「共通仕様書」という)に基づき実施しなければならない。

2. 共通仕様書に対する特記事項

共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

第1編 共 通 編

第1章 総 則

第1節 工事種別

本工事の工事種別は、機械器具設置工事とする。

第2節 工事カルテ作成・登録

本工事の「工事カルテ」登録における工事種別は、農業農村整備工とする。

第3節 履行報告等

履行報告書の提出は、原則として翌月最初の月曜日(土日祝日と重なる場合はその翌日)とする。

第4節 第三者に対する措置

1. 地区境界付近の施工においては境界を十分に確認するとともに、他の施設(道路、水路、家屋等)と近接して施工する場合は、施設の保全について十分考慮しなければならない。

2. 公道及びその付近で工事を行う場合には一般車両及び歩行者を最優先し、徐行及び安全運転を遵守するとともに、必要に応じて交通誘導員を配置するなど、交通安全対策には万全に期さなければならない。

第5節 関連機関との調整

施工にあたり常に羽後町と連絡調整を図らなければならない。

第6節 デジタル写真管理情報基準

デジタル写真管理情報基準については、「秋田県電子納品運用ガイドライン(案)」によるものとする。

第7節 建設副産物

共通仕様書第1編 1-1-24 建設副産物2. について、「産業廃棄物管理票（マニフェスト）」は、「産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェスト」と読み替えるものとする。

第8節 特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、工事発注後に明らかになった事情で、予定した条件により難しい場合には、監督員と協議するものとする。

1. 分別解体等の方法

明示した以下の事項と別の方法による場合でも変更の対象とはしない。

工 程 毎 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工 程	作業内容	分別解体等の方法
	①仮 設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土 工	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基 礎	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

第9節 低騒音型建設機械

本工事において、「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（昭和 62 年 3 月 30 日建設省経機発第 58 号）」に基づき、下記工事の施工に使用する対象建設機械は、「低騒音型・低振動型建設機械の特定に関する規定（平成 13 年 4 月 9 日国土交通省告示第 487 号）」に基づき指定された低騒音型建設機械を使用するものとする。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議の上、必要書類を提出するものとする。
また、使用する低騒音型建設機械は写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

第2章 工 事 一 般

第1節 工事内容

この工事は、羽後3期地区の実施計画に基づき、羽後堆肥センターの浄化処理施設のポンプ、配管等を交換するものである。

第2節 工程関係

1. 施工時期、時間・施工方法の制限事項

(1) 現場内巡視

請負者は、工事の中断期間中においては現場内巡視検討を行い、安全の確保に努めなければならない。

(2) 工程調整

本工事と関連する水槽工事があり、障害物の除去や工事進捗管理を実施し、連絡を密にすること。

第3節 安全対策関係

1. 交通安全に関する事項

(1) 交通誘導員の配置

直接公道との隣接工事はないが、交通誘導員の配置については、監督員と協議するものとする。

第4節 設計基本条件

1. 本工事の内、平成12年度に設置された施設をA棟とし、修繕工事対象とする。

また、平成 17 年度に増設した施設を B 棟とし、本工事期間中に仮回し等で利用する。

2. 設計基本事項

計画処理水量 8 m³/日

計画処理水質 BOD（生物化学的酸素要求量） 23,000 mg/L

SS（浮遊物質） 19,000 mg/L

3. 施設の排水基準値

現有施設の処理水質及び、水質汚濁防止法の排水基準を遵守するものとする。

第 2 編 材 料 編

第 1 章 一 般 事 項

第 1 節 旧 JIS マーク製品の取り扱い

工業標準化法の改正により新 JIS マーク制度が導入され、平成 20 年 9 月 30 日をもって旧 JIS マーク認定業者の認証取得のための経過措置期間が終了となっている。旧工業標準化法に基づいて製造された「旧 JIS マーク製品」を工事で使用する場合の取り扱いについては、以下の通りとする。

- (1)経過措置期間内に製造された旧 JIS マーク製品（在庫品）についても使用可能である。
- (2)受注者は、旧 JIS マーク製品を使用する場合には、旧精度における製品の証として、「日本工業規格表示認定書」の写しを提出し、監督員の承諾を得なければならない。

第 2 節 適用規格

施工にあたっては、次の規格及び基準等を順守すること。

- ①日本工業規格 JIS
- ②日本電気工業標準規格 JEM
- ③電気規格調査会標準規格 JEC
- ④電気設備技術基準
- ⑤その他関連する規格基準等

第3編 共通編

第1章 総 則

第1節 段階確認

共通仕様書 第1編土木工事共通編「1-1-26 監督員による検査（確認を含む）及び立会等」に基づき段階確認を行う工種として、次の工種を追加するものとする。

工 種	細 別	確認時期	確認項目
機械器具設置	—	材料搬入時	機器検収
		据付状況または完了時	撤去機器、個数、動作確認

第4編 機械設備編

第1章 一般事項

第1節 共通事項

図面及び仕様書に記載していないために製作に疑義を生じ、また見解に異をする者があるときは、監督員と協議の上決定するものとする。

第2節 一般事項

(1) 整備一般

整備にあたっては、関係する諸基準、規格を遵守し、十分検討を行い、環境に即応した調和と安全を確保できる設備にするものとする。

(2) 構造一般

構造については、設計図書に示される水位、水圧、気象条件及び設計荷重条件等に対して、強度、剛性を有し、耐久性に優れ、操作及び保守点検が容易なものとする。

第2章 設計仕様

第1節 設計仕様

浄化処理施設修繕工事 N=1 式

工事に当たり、設備の組み合わせは、現在の搬入量や水質に照らしたものとしているが、条件に見合う場合は別の組み合わせの提案をできるものとする。
設置する設備の仕様は以下のとおりとする。

放流ポンプ 50U2.75 吐出能力 200ℓ/min

攪拌ブロワ BS50-1.5KW 40kpa 1000回転 0.94 m³/min

散気装置 YD-1 100～200ℓ/min

散気装置 AE-130N 0.5～1.4 m³/min

第3章 運搬・据付

第1節 一般事項

- (1) 請負者は、承諾された設計図書及び工場での検査記録をもとに、規定の許容差内に正確に据付しなければならない。
- (2) 据付に当たっては作業員の安全教育の徹底を図り、機材、足場、地盤の状態及び現場内の環境を点検し、人身事故並びに施設損傷等の絶無を期するとともに、保安設備標識を設け、第三者への防災にも万全の措置を講ずるものとする。

第2節 運 搬

- (1) 請負者は、各設備、機器の現場搬入の方法、時期について、事前に監督員に輸送計画書を提出し、十分打合せを行わなければならない。
- (2) 請負者は、各設備、機器の運搬過程において変形・破損が生じることのないよう荷造りをしなければならない。

第3節 据付工事

- (1) 据付に先立ち、監督員の立合のもとに下部構造物の所定寸法及び位置の確認を

行うものとする。

- (2) 仮設備用機材または架設用機械等は使用条件を十分検討した設計を行い、特に材質、溶接等は十分慎重を期するものとする。
- (3) 現場施工で完成後の出来形確認が困難な箇所については、あらかじめ監督員の確認を受けてから次の工程に移るものとする。
- (4) 機器の配置は、操作及び点検が容易なように配置するものとする。
- (5) 機器の据付に重機械を使用する場合は、既設構造物に損傷を与えないように配慮すること。万が一損傷を与えた場合には、監督員に報告するとともに、補修工法を打合せの上、請負者の責任で原形に復旧すること。
- (6) 撤去工事により搬出される機器のうち、再使用する機器以外はすべて処分するものとし、産業廃棄物処理において有価材となった場合は変更契約で内容を整理する。
- (7) 機器設置にあたり、水槽内の堆積物等により、運転に支障が発生すると想定される場合には、事前に吸引作業を行い堆積物の除去を実施すること。
- (8) 試運転時には、流れの方向や回転方向等を確認するものとする。

第4章 提出図書

第1節 承諾図書

請負者は、契約締結後、監督員が指定する期日まで、次の承諾図書を事前に提出し、承諾を得なければならない。

(1) 機器仕様書

- ① 機器製作、機械単体品、購入品等の規格・重量
- ② 自社製品以外のリスト、メーカー、仕様、試験成績表
- ③ 配管施工図及び材料計算書
- ④ ポンプ仕様書

(2) 施工計画書

(3) その他必要な図書

第2節 完成図書

請負者は、工事完了後に次に示す図書を一括ファイルして完成図書とし、提出しなければならない。

- (1) 機器仕様書
- (2) 据付仕様書
- (3) 取扱説明書及び保守要領書
- (4) その他監督員の指示した図書

第3節 提出書類及び部数

提出書類 ・ ・ ・ 承諾図書、完成図書、工事写真等

提出部数 ・ ・ ・ ファイル 2 部

電子データ（U S B 等） 2 個

第5章 試験及び検査

第1節 一般事項

- (1) 試験及び検査は、設計図書及び承諾図書により実施するものとする。なお、諸試験を行うに当たっては、あらかじめ試験実施要領等を作成し、監督員と打合せのうえ実施するものとする。
- (2) 試験、検査に要する費用については請負者の負担とする。

第2節 現場検査

現場据付時において、必要な検査がある場合には、事前に監督員と打合せの上、実施する。

令和8年度

羽後3期地区 畜産環境総合整備事業

H第02101号工事

金 抜 き 設 計 書

秋田県農業公社

全体明細書

羽後3期 H第02101号

名 称 (規 格)		数 量	単位	単価	金 額	備 考
1 制作工事原価						
	1-1直接製作費					
	機器単体費					
2 据付工事原価						
	2-1直接工事費					
	据付工事費					
	2-2間接工事費					
	共通仮設費					
	共通仮設費					
	運搬費					
	積み上げによる共通仮設費					
	現場管理費					
	据付間接費					
3 設計技術費						
4 一般管理費						
工事価格						万円未満 切り捨て
消費税相当額		10	%			
請負工事費						

本工事費内訳書(製作工事)

羽後3期 H第02101号

[illegible]

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
材料費						
脱水機給泥ポンプ配管	VP50A 4m	本	1			
	カムロック	式	1			
	ボールバルブ	式	1			
	継ぎ手	式	1			
オーバーフロー配管	VP75A 4m	本	1			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	6			
ろ液配管	125A 4m	本	3			
	125×10kフランジ	組	1			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	8			
自動溶解 ポンプ配管	50Aボールバルブ	個	2			
	40Aボールバルブ	個	1			
	25Aボールバルブ	個	1			
	HVP 50A 4m	本	1			
	HVP 40A 4m	本	2			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
自動溶解 ポンプ配管	HIVP 25A 4m	本	1			
	HIVP 10kフランジ B/NP	組	2			
	継ぎ手類	式	1			
	ポンプ架台 製作品	台	1			
	配管架台	個	10			
サフィテセパレーター ポンプ配管	VP50 4m	本	4			
	カムロック	個	1			
	ボールバルブ	個	1			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	8			
ろ液配管	VP100 4m	本	1			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	4			
調整槽ポンプ配管	VP50 4m	本	3			
	カムロック	個	1			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	6			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
攪拌ブロワ	SUS40A 4m	本	1			
	SUS40A チーズ	個	1			
	40A×25	個	2			
	40ALボ	個	6			
	配管架台	個	10			
	SUS25A	本	2			
	ボールバルブ	個	2			
	ユニオン	個	2			
	チーズ	個	2			
	Lボ	個	6			
	ニップル	個	10			
	振れ止め	個	2			
硝化槽移送ポンプ 配管	VP50 4m	本	6			
	カムロック	個	1			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	12			
余剰汚泥ポンプ 配管	VP50 4m	本	7			
	カムロック	個	1			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	28			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処理水配管	VP50 4m	本	8			
	継ぎ手類	式	1			
	配管架台	個	20			
吸引ポンプ配管	SUS40A 4m	本	1			
	40Aチーズ	個	2			
	フルボアボールバルブ	個	4			
	ユニオン	個	1			
	Lボ	個	5			
	15Aボールバルブ	個	1			
	配管架台	個	5			
膜ブロワ配管	SUS50A 4m	本	1			
	Lボ	個	2			
	フランジ	枚	1			
	50×40チーズ	個	2			
	40Aボールバルブ	個	2			
	40×15ブッシング	個	2			
	15Aボールバルブ	個	2			
	40Aチーズ	個	2			
	ニップル	個	6			
	配管架台	個	3			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
膜ユニット附属設備	材料費	式	1			
	縞板 3.2mm	枚	2			
中継槽攪拌ブロワ	SUS50A 4m	本	1			
	Lボ	個	3			
	50×32	個	2			
	SUS32A 6m	本	2			
	ボールバルブ	個	2			
	ユニオン	個	2			
	Lボ	個	2			
	32×25Lボ	個	8			
	32Aチーズ	個	6			
	ニツプル	個	18			
	配管架台	個	4			
	振れ止め	個	2			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
曝気ブロワ配管	SUS100A 6m	本	7			
	Lボ	個	5			
	100×10kフランジ	枚	12			
	盲フランジ	枚	2			
	40Aソケット	個	10			
	SUS40A	個	10			
	ボールバルブ	個	10			
	ユニオン	個	10			
	Lボ	個	10			
	六角ニップル	個	24			
	長ニップル	個	24			
	40×10kフランジ	枚	10			
	B/NWS	組	10			
	配管架台	個	20			
	振れ止め	個	10			
中継槽攪拌ブロワ	SUS50A 4m	本	1			
	Lボ	個	3			
	50×32	個	2			
	SUS40A 6m	本	2			
	ボールバルブ	個	2			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
流量調整槽攪拌ブロワ	SUS50A 4m	本	1			
	Lボ	個	3			
	50×40	個	1			
	SUS40A 6m	本	1			
	ボールバルブ	個	1			
	ユニオン	個	1			
	Lボ	個	1			
	六角ニップル	個	2			
	長ニップル	個	2			
	40×10kフランジ	枚	1			
	B/NWS	組	1			
	振れ止め	個	1			
	配管架台	個	2			
ポンプ用ホース	サクシヨンホース50φ	m	40			
ホイストレール	Iビーム 製作品	本	1			
	架台 製作品	組	1			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
電気工事 排水処理操	電線管 VE-36	m	7			
	電線管 VE-28	m	79			
	電線管 VE-16	m	29			
	プールボックス 150×150×100	個	3			
	プールボックス 200×200×150	個	2			
	同上付属品支持材	式	1			
	ケーブル(管内) CVT14sq+IV8sq	m	10			
	ケーブル(管内) CV8sq-4c	m	35			
	ケーブル(管内) CV2.0-4c	m	161			
	ケーブル(管内) MVVS1.25-3c	m	59			
脱水機操作盤	電線管(露出) VE36	m	12			
	電線管(露出) VE28	m	18			
	プールボックス 150*150*100	個	3			
	同上付属品支持材	式	1			
	ケーブル(管内) CV2.0-4c	m	92			
	ケーブル(管内) MVVS1.25-3c	m	69			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
膜設備操作盤	電線管(露出) VE36	m	5			
	電線管(露出) VE28	m	6			
	電線管(露出) VE16	m	12			
	プールボックス 150*150*100	個	3			
	同上付属品支持材	式	1			
	ケーブル(管内) CV3.5-4c	m	12			
	ケーブル(管内) CV2.0-4c	m	29			
	ケーブル(管内) MVVS1.25-3c	m	39			
合計						
改め						

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
労務費						
攪拌ブロワ	配管組み立て費	人	20			
曝気ブロワ	配管組み立て費	人	30			
ポンプ	配管組み立て費	人	10			
曝気槽開口部蓋	設置組み立て費	人	20			
解体撤去費	既存内部液除去 別途	人	41			
汚泥搬出費		人	12			
運転調整費		人	60			
脱水機設備設置工事費		人	10			
電気工事	結線、敷設作業費	人	30			
	操作盤組み立て費	人	10			
合計						
改め						

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設費						屋根部仮設工事
仮設棟屋根復旧工事費						
外部足場	クサビ緊結式足場	m ²	99.8			
屋根カラー鉄板解体撤去		m ²	41			
屋根下地解体撤去		m ²	9.3			
屋根解体部復旧	新規木材、構造合板	m ²	9.3			
屋根カラー鉄板取り付け		m ²	41			
解体材集積運搬処分費		式	1			
屋根改修仮設工事費	外部足場 くさび連結式足場	m ²	288			
	屋根面足場 単管・クランプ類他	m ²	165			
	安全てすり	m	47.5			
	ネット状シート養生 上部面 H=1800	m	47.5			
	ネット状シート養生 上部面 H=1800	m ²	116			
	仮設財運搬費	式	1			
	整理清掃片付け	m ²	189.8			

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
屋根解体工事	長尺カラー鉄板 解体	m ²	189.8			
	屋根合板解体	m ²	189.8			
	屋根垂木解体	m ²	170.6			
	屋根母屋類解体 棟換気口共	m	64			
	集積運搬費	式	1			
	解体処分費	式	1			
合計						
改め						

本工事費内訳書(据付工事)

羽後3期 H第02101号

事業名	畜産環境総合整備事業				事業区分	施設機械
					工事区分	機械器具設置
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
直接経費						
ラフタークレーン		日	15			
運搬車両リース	トラッククレーン 16t吊り	日	4			
雑材、消耗品		式	1			
高圧吸引車		日	6			
合計						
改め						